

令和7年度学校評価表(評価項目・評価の観点)

学校番号	75
------	----

長野県梓川高等学校

学校教育目標
(1)「高き理想」を持ち、その実現に向け、自ら考え行動できる人材の育成。 (2)「心ゆたかに」生きて行く人間力あふれた人材の育成。 (3)地域の学び・経験を通して自信を高め、地域を支え、地域をリードする有為な人材の育成。
重点目標
(1)いじめや人権侵害のない安全安心な学校環境を、職員と生徒が中心となり協働しながらつくり上げていく。 (2)生徒一人一人が考え、めざす進路選択が実現できるよう、ライフプランを意識した進路・学習指導を生徒・保護者と共に計画・実行に向け取り組んでいく。 (3)自分の考えを取組を、周囲にむけ適切に表現できるよう、学習活動・生徒会活動などの諸活動を通じ経験を積めるよう支援する。

※「評価項目」の() 数字は、今年度重点目標の項目番号

評点 5: 十分 4: ほぼ十分 3: どちらともいえない
 2: やや不十分 1: 不十分

領域	対象	R07 評 価 項 目	R07 評 価 の 観 点	本年度の成果と課題	評点	具体的な改善策・向上策
教育活動	学習指導	(2) 基礎基本の定着と個の興味関心に応じた指導	生徒の学力実態に対応し、指導・評価の工夫や教材作成に取り組んでいるか。朝学習を通して基礎学力の定着が図られたか。			
		授業評価による授業改善	体験学習、授業アンケート、定期考査等を通じ、生徒の理解、関心の度合いを図りながら授業の計画・改善に努めているか。			
	進路指導	(2) 3年間を見通した計画的な進路指導	学年や個に応じた進路指導計画の策定と適切な進路情報を幅広く収集整理し、積極的かつ適切に活かしているか。			
		進路希望の実現と職業理解の促進	働くことの意味と責任を自覚し、社会の一員として生きる力を育成するために、1学年からの意識付けや企業勉強会、ワーキングセミナー等の実施ができたか。			
	生徒指導	(1) 基本的な生活習慣の確立	全職員の協力で生徒指導に当たり、集団生活のマナーやルール遵守の定着を図っているか。			
		生徒相談体制の充実	生徒の状況を把握し、関係者間の連絡を密にして適切な支援体制を整えているか。			
学校運営	生徒会	(3) 自主的、主体的に行動する生徒の育成	生徒の主体的な活動を支援し、主体的・対話的な学びによる自己肯定感を育てることができたか。安全に配慮し、活動することができたか。			
	組織運営	(1) 学校評価の充実	学校評価を通して、教育活動の向上・改善を図っているか。			
		(3) 情報提供	本校の教育活動に関する情報や資料を、積極的・迅速に公開・提供をしているか。			
	地域連携	(2) 地域と連携した教育	地域と連携した学習や体験活動を通して、生徒の学習意欲を引き出しているか。			
	校内研修	(1) 授業・学習指導法の改善	・ICTの活用や新たな学びについて研修を行い、教科指導で活用することができたか。 ・公開授業・研究授業の振り返りが指導改善につながったか。			
		生徒の理解	多様な生徒の悩みを理解し、支援に結びつく研修となっているか。			